

クローンタイルJ

貼替え用復元磁器タイル

施工要領書

株式会社 ヤグチ技工

1. 摘 要

本工事要領書は、__の内、クローンタイルJ貼替えに摘要する。
施工についての細部事項は、ご指示の設計図によるものである。本施工要領書及び、設計図に記載されていない
事項または変更をする事項については、工事担当者と打合せの上、監理者の承認を受ける。

2. 概 要

2-1. 工 事 名

工事場所

工事概要

2-2. 設計及び監理者

社 名

所 在 地

T E L

2-3. 施工業者

社 名

所 在 地

T E L

2-4. クローンタイルJ貼替え施工業者

社 名

所 在 地

T E L

2-5. 材料業者

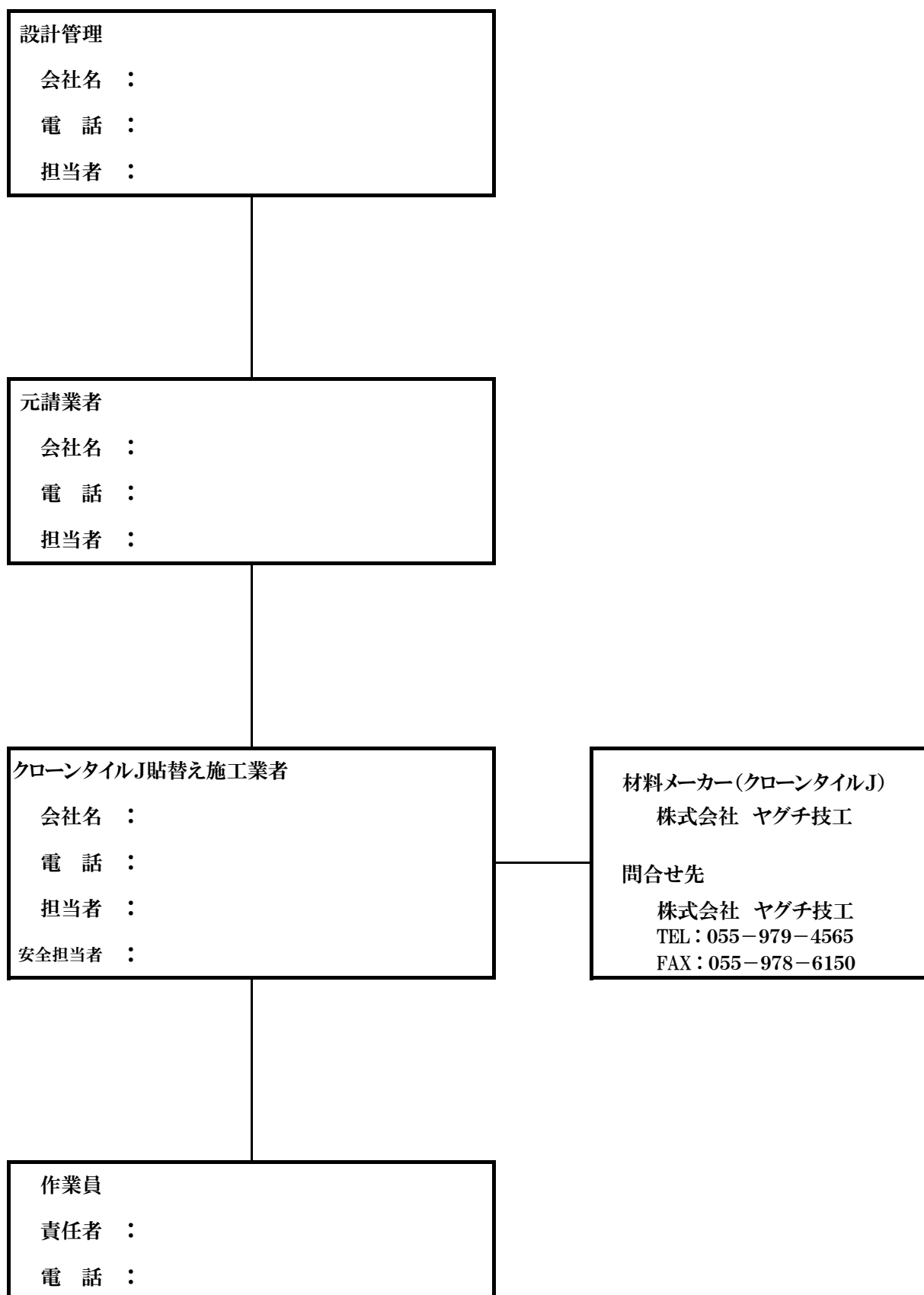
社 名 株式会社 ヤグチ技工

問 合 先 株式会社 ヤグチ技工

所 在 地 静岡県田方郡函南町平井602-1

T E L 055-979-4565

3. 工事組織表



4. 施工要領

☆クローンタイルJ貼替え

施工範囲の確認	-----ひび割れ、欠損、浮き等の状況を確認し補修範囲を決定する。 確認は、目視及び打診調査とする。
タイル撤去及び下地処理	-----貼替え補修箇所のタイルをはつり工具等を用い、はつり取る。 残った既存接着モルタルも平滑になるよう丁寧に取り除く。 下地レベルが適切かクローンタイルJをあてがって確認し、マイナスレベルの場合は下地モルタルを塗り、プラスレベルの場合は再度削り取る。
貼付けモルタルの調合	-----既製調合モルタルに規定量の水を調合し、均一になるまで混練りする。 混練りする量は貼付けモルタルが固まり始める前にタイルを貼りきれぬ量とし固まり始めた貼付けモルタルは使用しない。
クローンタイルJ貼り付け	-----下地レベル調整完了部に混練りされた貼付けモルタルをコテで規定量塗り付ける。 クローンタイルJ裏足側にも貼付けモルタルを塗り付け、直ちにクローンタイルJを押し付けてタイル貼用振動機(ヴァイブラート)を用い、タイル表面に振動を与え貼付けモルタルがタイル裏面全体に回り、更にタイル周辺からモルタルがはみ出す(目地材となる量)まで振動機を移動させながら、目違いのないよう通りよく貼付ける。 化粧目地は、はみ出したモルタルが適度に硬化した時を見計らい、目地ゴテを用いて所定のレベル形状に仕上げる。 上記作業はクローンタイルJを1枚ずつ貼付けるものとする。
養生	-----貼付けモルタルが硬化するまで、適切な養生を行う。 (通常24時間以上クローンタイルJが動かなくなるまで衝撃を与えないよう養生する)
完成	-----クローンタイルJは1枚ずつマスキングされているので、丁寧にマスキングを剥がして完成。(目地の仕上がり深さによっては、マスキングされていない場合もあります。)